

一般質問順序予定表

(令和5年12月定例会)

	12月18日(月)午前10時から	12月19日(火)午前10時から	12月20日(水)午前10時から
1	4番 遠田敏子議員	18番 斎藤周議員	2番 市村浩一議員
2	8番 後藤泉議員	3番 佐藤弘議員	7番 武田恵子議員
3	1番 大壁洋平議員	10番 後藤啓議員	9番 齋藤美昭議員
4	11番 富樫覚議員	24番 進藤晃議員	15番 齋藤直議員
5	5番 伊藤欣哉議員	19番 市原栄子議員	13番 松本国博議員
6	22番 後藤仁議員	23番 佐藤伸二議員	

議会事務局

一 般 質 問 (令和5年12月定例会)

4 番 遠 田 敏 子 議員

(一括方式)

1 ディスレクシア (発達性障害児)

誰一人取り残さない取り組みについて

- (1) ディスレクシアの把握数
- (2) 早期に発見するための本市の取り組みは
- (3) ディスレクシアの児童に対して

2 認知症施策推進計画の策定と社会とのつながりが保てる環境づくり の重要性

- (1) 認知症カフェにおける利用者の現状と課題
- (2) 認知症サポーターの活動
- (3) 徘徊高齢者等見守りシール

3 タイムリミットが迫る子宮頸がんワクチンのキャッチアップ世代

- (1) 本市のキャッチアップ世代の対象者数は
- (2) 令和4年度からの接種人数と現状について
- (3) 最終期限をお知らせする重要性

8番 後藤 泉 議員

(一問一答方式)

1 本市の農林行政に関する諸課題について

(1) 森林環境譲与税について

- ① 新年度からの交付金額の状況等は
- ② 本市としての使途はどうしていくのか
- ③ 県のやまがた緑環境税との関係は
- ④ 本市の使途に市民の意見は反映されているのか

(2) 環境保全型農業の推進について

- ① 本市で取り組まれている農家の実数は
- ② 他の市町村に比べて比率はどうか
- ③ 本市の課題は何か
- ④ 本市はどのように推進していくのか
- ⑤ 観光やビジネスとしての捉え方は
- ⑥ 生物多様性保全の観点からの取り組みは

1 番 大 壁 洋 平 議 員

(一問一答方式)

1 市長所信表明の若者の意見の反映及びチャレンジの支援について

(1) 若者の意見の反映

- ① 想定される若者の年齢層は
- ② 意見の集め方
- ③ 施設だけなのか
- ④ 反映のされ方
- ⑤ 今後の流れ

(2) コミュニティファンド

- ① 背景と目的
- ② 実施方法
- ③ 酒田市公益活動支援補助金との差別化は
- ④ 今後の流れ

2 酒田駅前交流拠点施設ミライニについて

(1) 交流拠点施設としての機能

(2) 市民の使いやすさ

- ① 多様なニーズに対応されているのか
- ② アンケート等を取っているか
- ③ 不足している部分はあるか

(3) ミライニの未来の展望

11番 富 樫 覚 議員

(一括方式)

1 A E D (自動体外式除細動器) の効果的設置

- (1) 本市のA E Dの設置状況
- (2) A E Dの絶対数不足
- (3) 本市におけるA E Dの設置基準
- (4) A E Dの市民の認知度
- (5) コンビニエンスストアへのA E Dの設置
- (6) 設置済みA E Dの24時間対応

2 医療的ケア児への成人移行後の支援

- (1) 本市の医療的ケア児の現状
- (2) 成人移行後の支援体制の現状と課題
- (3) 対策
- (4) 日本海総合病院におけるレスパイト入院の現状

5番 伊藤欣哉議員

(一括方式)

1 農業への猛暑の影響について

- (1) 水稻、園芸作物への影響について
- (2) 経営に対する影響について
- (3) 支援対策について

2 アーバンベア防止対策の拡充について

- (1) 熊出没に係る状況、並びに対策について
- (2) 個体数、分布域等、生息調査に基づく分析について
- (3) アーバンベア防止対策について

3 森林環境税、森林環境譲与税を活用した森林環境の適正化について

- (1) 令和6年度からの森林環境税導入による住民税賦課方法の変更について
- (2) 森林環境譲与税の活用状況、収支状況について
- (3) 今後の取り組みの拡充策について

22番 後藤 仁 議員

(一括方式)

1 洋上風力発電事業の推進について

- (1) 国のエネルギー政策
- (2) 酒田港の拠点基地港湾整備を含めたスケジュール
- (3) 経済波及効果
- (4) 県との連携強化
- (5) 市としての取り組み

2 高齢者のしあわせづくり

- (1) 体育施設の洋式トイレ
- (2) 平田健康福祉センターの筋力トレーニングルーム
- (3) るんるんバスの利用状況

3 市の意思決定プロセスについて

- (1) どのようなシステムで決定しているか
- (2) 形骸化していないか

18番 齋藤 周 議員

(一括方式)

1 矢口市政の課題について

- (1) 納税しやすい国民健康保険税について
 - ① 5年連続で引き下げを実施するのか
 - ② 18歳未満の被保険者を対象に均等割の減免の実施を
- (2) 市民との対話はどのように行うのか
- (3) 施策等に若者の意見を反映させる具体的な取り組みは

2 環境にやさしい取り組みについて

- (1) ごみ袋（青、緑、赤）の再資源化の取り組みについて
 - ① 使用済みごみ袋の回収量はどのくらいか
 - ② 回収された袋の処理はどのようにされているのか
 - ③ 再資源化の考えはないか
- (2) 食品ロスの削減の推進に関する法律が公布されたことについて
 - ① 食品ロス削減の必要性の認識は
 - ② 食品ロスの現状は（家庭、事業系）
 - ③ これまでの本市での食品ロス削減の取り組みは
 - ④ 食品ロス削減推進計画を策定する考えはないか

3番 佐藤 弘 議員

(一括方式)

- 1 不登校児童生徒のための学級以外の校内居場所づくり
 - (1) 文部科学省COCOLOプランを受けた校内居場所づくり
 - ① 文部科学省COCOLOプランの概要について
 - ② 不登校児童生徒の校内居場所の現状について
 - ③ 本市における校内教育支援センター設置について

- 2 東北公益文科大学公立化の本気度を問う
 - (1) 私立大学再編へ、文部科学大臣の中央教育審議会諮問について
 - (2) 東北公益文科大学公立化の促進について

10番 後藤 啓 議員

(一括方式)

1 鳥獣被害対策について

- (1) 今年度の鳥獣被害の実態は
- (2) 電気柵設置の実績は
- (3) 有害鳥獣捕獲について
 - ① 今年度の熊、イノシシの目撃情報及び捕獲実績
 - ② 箱わなセンサーの成果と課題
 - ③ 有害鳥獣捕獲許可期間について

24番 進藤 晃 議員

(一括方式)

1 港湾振興による経済成長の可能性について

(1) 来年寄港予定のクルーズ船について

① 2024年に寄港が予定されるクルーズ船と回数

② まちなかへの誘導案内とプロモーション

(2) コンテナ取扱貨物量の現状と課題

① 貨物量の推移分析と今後

② モーダルシフトとしての船舶輸送への切り替え

③ 山形県と連携したポートセールス活動

(3) 洋上風力発電がもたらす地域振興について

① 地域振興策の考え方

② 電力の地産地消の可能性

③ 水素・燃料アンモニアなどの次世代エネルギーの拠点施設整備の
考え方

2 持続可能な上下水道事業について

(1) 水道事業における水需要の減少について

(2) 庄内2市1町による水道事業広域化の進捗状況

(3) 下水道事業における周知活動について

19番 市原 栄子 議員

(一括方式)

1 多様性を尊重し合えるまちづくりについて

(1) 第2次酒田市男女共同参画推進計画（ウィズプラン）後期計画 について

- ① 計画策定の視点と方向性
- ② 職場、家庭における男女の不平等を感じる割合の改善は
- ③ DVに対する意識改革の考え方
- ④ 多様性とジェンダーフリーを考えたとき「男女共同参画」という表現がなじむのか

(2) 性的マイノリティへの理解と安心して住み続けられるまちづくり について

- ① アンケート調査などを行う考えは
- ② カミングアウトとアウティングについての周知と条例づくりは
できないか

(3) 障がい者の外出支援について

- ① 障害者手帳のカバーの統一を
- ② 割引パスなどの発行を

2 浸水状況を知らせる水位監視システムの運用状況について

- (1) システムの現場実証の状況は
- (2) 令和6年度の市民通知は可能か

23番 佐藤伸二 議員

(一括方式)

1 本市の食文化の活用について

- (1) 「日本ご当地ラーメン総選挙」酒田のラーメン日本一を活用した観光振興は
 - ① 今後のPR方法、及び誘客の戦略は
- (2) 酒田のうまいもの巡りコースの設定
 - ① ご当地フードマップ
 - ② 観光に特化したルートの作成
- (3) 次に続く戦略は
 - ① 付加価値を高める地場製品の活用
 - ② 酒田のラーメン日本一に続く戦略は

2番 市 村 浩 一 議員

(一括方式)

1 関西圏観光客の誘致について

- (1) 関西圏からの観光客誘致への取り組み
- (2) 関西圏からのアクセス

2 来年に向けた「酒田の花火」事業計画の進捗状況は

- (1) 実行委員会内で実施可否と実施内容の最終的な結論を年内に出すとあるが進捗状況はいかがか
- (2) 今後の予定は

3 アランマーレ山形女子バレーボールチームのホームアリーナについて

- (1) 山形県に要望した場所について、市長の見解は
- (2) 山形県への要望を含め、今後の進め方は

7番 武田 恵子 議員

(一括方式)

- 1 誰もがいきいきと暮らしやすいまちにするために
 - (1) 福祉総合相談窓口について
 - ① 福祉総合相談窓口を新たに設置する理由は何か
 - ② 相談したいと思う市民にとって、どのような利便性があるのか
 - (2) 重層的支援体制整備事業について
 - ① 相談支援体制構築には、人材の養成が必要なのではないか
 - ② アウトリーチは、これまでとどう違うのか
 - (3) 基幹相談支援センターについて
 - ① 障がい者の相談支援体制を3層に区分する意図は何か
 - ② 職員体制について
 - ア 有資格者が確保できるのか
 - イ 市民に信頼される体制になるのか
 - (4) 地域生活支援拠点等の整備について
 - ① 多機能拠点整備型でなく、面的整備型を選択した理由は何か
 - ② 緊急時に対応できる体制なのか
 - ③ 障がい者の重度化・高齢化を見据えた体制に
 - ④ 障がい者等の地域での生活を支援する方向性は可能か
 - ⑤ 親が安心して暮らせるまちを

9番 齋藤美昭議員

(一括方式)

1 自転車のヘルメット着用に向けての取り組みについて

(1) 改正道路交通法施行後の状況について

- ① 児童生徒など学校の取組状況
- ② 観光用自転車の安全対策の取組状況
- ③ その他、本市としての自転車のヘルメット着用促進の取組状況

(2) 関係機関との連携状況について

(3) 今後の取り組みと課題について

2 バス、タクシーなどの運転手不足について

(1) 本市の現状について

(2) 今後の取り組みについて

15番 齋藤 直 議員

(一問一答方式)

1 公営住宅の現状と今後の考えは

- (1) 管理戸数と入居者の現状は
- (2) 建物の状況
- (3) 募集・応募の状況
- (4) 安全安心に居住できる保全と周辺の管理について
 - ① バリアフリー化
 - ② 緊急通報装置の設置
 - ③ 子どもの事故・転落防止
 - ④ 駐輪場
 - ⑤ 集会場
- (5) 跡地利用について
 - ① 川南団地
 - ② 民間との連携
- (6) 今後の考えは

13番 松本国博 議員

(一括方式)

1 本市の職員数について

(1) 酒田市職員数適正化方針

- ① 期間中の常勤職員の61名減、人件費の2.5%減(0.5%/年)の
実行性
- ② 職員数削減による影響

(2) 今後の方向性

- ① 働き方改革、日本一女性が働きやすいまち、男女共同参画、
新たな事業を実行するための職員数確保
- ② 削減のデメリットに対応する業務改善や体制整備
- ③ 必要に応じた方針の見直し

2 酒田の花火事業について

(1) 令和6年の開催に向けた計画

- ① 大会方針などの現段階での考え
- ② 予算方針
- ③ 市の関わり方